

指定管理者の指定について

指定管理者を指定するにあたり、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により議会の議決を経る必要があり、このことについて地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により教育委員会の意見を求められますので、次のとおり提出します。

令和7年2月7日

名古屋市教育委員会教育長 坪 田 知 広

指定管理者の指定について

下記要項により、指定管理者を指定するものとする。

記

1 指定に係る施設の名称及び指定の相手方

施設の名称	指定の相手方
名古屋市昭和生涯学習センター	愛知県豊田市松ヶ枝町3丁目28番地1 株式会社都市環境サービス 代表取締役 福田 英 治

2 指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

（理 由）

この案を提出したのは、指定管理者を指定する場合において、あらかじめ議会の議決を経る必要があるによる。

（令和7年2月7日提出 生涯学習部生涯学習課）

名古屋市生涯学習センター指定管理者候補者の選定結果について

名古屋市生涯学習センター1施設について、名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会の審査結果に基づき、教育委員会において指定管理者の候補者を下記のとおり選定しました。

記

1 対象施設（1施設）

昭和生涯学習センター

2 指定管理者の候補者及び次点候補者

施設名	候補者	次点候補者
昭和生涯学習センター	株式会社都市環境サービス	(なし)

3 指定管理期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

4 経 過

(1) 選定委員会の開催日時

- ・第5回名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会
令和6年10月29日（火）から令和6年10月30日（水）（書類による審議期間）
- ・第6回名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会
令和6年12月11日（水） 午後4時00分～午後6時30分

(2) 指定管理者選定委員（敬称略）

会 長	原田 信之	中部大学教職課程センター教授
副会長	二村友佳子	公認会計士・税理士
委 員	馬路 充江	弁護士
委 員	加藤 秀明	特定非営利活動法人生涯学習ネットワーク中部 理事長
委 員	荒川 航一	社会教育委員（一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟 愛知ローバース会議アドバイザー）

(3) 申請団体

施設名	申請団体
昭和生涯学習センター	・株式会社都市環境サービス

5 審議の経過

- ・第5回選定委員会（非公開）書面開催
選定の進め方、選定方法、配点案等について決定した。

- ・第6回選定委員会（非公開）

公募型プロポーザル方式により、書類審査においては、募集要項等の要求水準を満たし、財務分析の評価が一定の水準にあることを前提に各委員による書類審査を行い、施設ごとに一定の水準にある1申請団体を書面審査通過者とした。

ヒアリング審査においては、書面審査通過者によるプレゼンテーション及び質疑応答を行い、審査を行った。

審査結果に基づき、総得点の最上位の者を候補者として選定した。

6 候補者の提案の概要

選定議決後、候補者から提出を受け公表

7 各申請団体の総得点及び得点内訳

別紙のとおり

8 今後の予定

令和7年2月中旬 指定管理者指定議案を名古屋市会2月定例会に上程

令和7年4月1日 指定管理者による管理開始

昭和生涯学習センター

審査項目	配点	株式会社 サード ビ都市 環境
I-1 安定的な経営姿勢・運営実施体制	40	29.4
(1) 施設の管理運営の基本方針	5	3.4
(2) 基本方針を実施するための目標及び実施策	5	3.2
(3) ①安定的な経営体力	5	4.0
(3) ②（財務諸表）	10	10.0
(4) 類似施設の運営実績	5	2.6
(5) 業務履行体制	5	3.2
(6) 職員配置計画	5	3.0
I-2 コンプライアンス	10	7.2
(1) 関連法令の遵守体制	10	7.2
II 管理運営経費	95	88.2
(1) 効率的かつ適正な管理運営	10	6.4
(2) 事業予算の計画	10	6.8
(2)-②（指定管理料）	75	75.0
III 平等利用の確保	10	6.4
(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保	10	6.4
IV-1 施設の効用の最大限発揮	50	33.2
(1) 利用者本位のサービス提供	10	6.4
(2) 「自主学習グループ」など関係団体との連携協力	10	6.4
(3) 自主事業の計画	30	20.4
IV-2 地域交流	15	9.0
(1) 地域支援・地域連携	15	9.0
IV-3 施設管理	10	6.4
(1) メンテナンス	5	3.2
(2) 環境保持・環境配慮	5	3.2
IV-4 安全管理	10	6.4
(1) 緊急時への備え	10	6.4
IV-5 モニタリング	5	3.0
(1) 自己評価	5	3.0
書類審査	245	189.2
書類審査通過の可否		通過

ヒアリング		
(1) 参入意欲	15	12.6
(2) 創意工夫	15	9.6
(3) 妥当性	15	10.2
(4) 連携協力	15	10.8
(5) 専門的見地	15	9.0
ヒアリング審査	75	52.2
合 計	320	241.4

※Ⅱ(2)-②（指定管理料）は、指定管理料を最も安く提案した応募者を満点とし、その最も低い価額からの乖離率で点数化